



# vol. 635

## 目次

- 1. 第65回通常総会並びに第65回土地改良功労者表彰式の開催 ..... (2)
- 2. 水土里ネット宮崎 第20期役員の紹介 ..... (4)
- 3. 全国水土里ネットが表彰式を開催 ..... (6)
- 4. 宮崎県が農業農村整備事業予定地区における令和4年度営農構想発表会を開催 ..... (7)
- 5. 令和4年度優良地区宮崎県農地集団化推進協議会会長表彰式及び宮崎県農地集団化事業に関する研修会を開催 ..... (8)
- 6. 退会者並びに入会職員の紹介 ..... (9)
- 7. 出水期に当たってため池の管理点検をしましょう ..... (10)
- 8. 令和4年度水土里ネット宮崎 資格取得者の紹介 ..... (11)
- 9. 令和5年度水土里ネット宮崎 職員配置図 ..... (12)



春の農村風景(都城市:庄内地域)

## 第65回通常総会並びに第65回土地改良功労者表彰式の開催

本会は、去る3月22日、宮崎県土地改良会館4階研修室にて、会員(会員総数146名:出席68名、書面議決78名)及び関係者合わせて132名出席のもと、第65回通常総会並びに第65回土地改良功労者表彰式を開催した。

はじめに、宮原義久 副会長(小林市長)が開会宣言し、丸目賢一 会長が「コロナ禍で極めて厳しい財政事情の中、令和4年度補正と令和5年度当初を合わせまして6,134億円の農業農村整備予算が確保されましたことは、農林水産省並びに宮崎県の方々のご努力に加え、私どもも含めます全国の土地改良関係者が要請活動等を通して訴え続けました熱意、また、宮崎県選出国會議員の先生方をはじめ、土地改良代表である進藤金日子、宮崎雅夫 両参議院議員のご活躍によるものだと考えております。引き続き要請活動により現場の声を届けて参りますとともに、国・県の施策を十分に理解し、会員はじめ各関係機関と、より一層の連携を図り農業農村整備事業の適切かつ効率的な推進を目指して参ります。」と開会挨拶を行った。

続いて、土地改良功労者表彰式が執り行われ、県知事表彰として1団体と個人2名、宮崎県土地改良事業団体連合会会長表彰として個人18名が表彰された。(各受賞者は次頁のとおり)

その後、宮崎敏行 九州農政局長、永山寛理 宮崎県副知事、中野一則 県議会議長による来賓祝辞に続き、来賓紹介、祝電披露の後、前田喜輝 水土里ネット西諸理事長を議長に選任し議事に移った。

議案審議の後、高橋透 理事(日南市長)が要望事項の決議文を力強く朗読し、満場一致で採択された。最後に、西川和孝 副会長の閉会宣言により通常総会は盛会裡に終了した。



総会の様子



丸目会長



宮崎農政局長



永山副知事



中野議長



前田理事長



高橋市長

### 【決議文】

- 一、食料安全保障の確立に寄与する土地改良事業の計画的・安定的な推進のため、現場のニーズに応じた当初予算を確保すること。
- 一、農業の競争力強化のため、農地集積・集約化、高収益営農への転換、スマート農業の導入を促す基盤整備を引き続き推進すること。
- 一、農村地域の国土強靱化のため、老朽化した農業水利施設の更新・長寿命化や農業用ため池の豪雨・耐震化等による防災・減災対策を引き続き推進すること。
- 一、複式簿記の定着、燃料価格や農事用電力料金の急激な高騰への対応など、土地改良区の運営基盤強化に対する支援を引き続き推進すること。

# ～土地改良功労者表彰、土地改良事業功績者表彰受賞者～

## 1.宮崎県知事表彰(団体、個人)

市町村名	団体名
宮崎 市	大淀川右岸土地改良区

市町村名	所属団体名	職 名	氏 名
三 股 町	樺 山 土地改良区	元 理 事 長	大 村 昭 一
日 南 市	吾 田 土地改良区	職 員	金 田 節 子

## 2.宮崎県土地改良事業団体連合会会長表彰(個人)

市町村名	所属団体名	職 名	氏 名
宮 崎 市	高 岡 町 土地改良区	理 事	山 元 幸 男
宮 崎 市	宮 崎 市 北 土地改良区	理 事 長	鳥 丸 秀 秋
宮 崎 市	田野町西地区 土地改良区	監 事	川 越 和 己
宮 崎 市	江 原 土地改良区	理 事 長	黒 木 弘 久
日 南 市	北 郷 町 土地改良区	監 事	井 野 茂 昭
日 南 市	吾 田 土地改良区	理 事	門 川 正 和
日 南 市	吾 田 土地改良区	会計担当理事	稲 元 辰 雄
日 南 市	吾 田 土地改良区	理 事	郡 司 誠 秀
三 股 町	蓼 池 土地改良区	理 事 長	内 村 充
都 城 市	高 木 古 田 土地改良区	理 事 長	長 瀬 弘 雄
都 城 市	都城市高木原 土地改良区	副 理 事 長	藤 村 兼 春
都 城 市	庄 内 土地改良区	会 計 理 事	浜 田 辰 美
高 鍋 町	小 丸 川 土地改良区	会計担当理事	坂 本 弘 志
都 農 町	都 南 土地改良区	副 理 事 長	黒 木 直 実
都 農 町	都 南 土地改良区	理 事	河 野 文 昭
高千穂町	向 山 土地改良区	理 事 長	門 村 政 昭
日之影町	日 之 影 土地改良区	監 事	工 藤 紀 治
高千穂町	押 方 土地改良区	理 事	甲 斐 久 美 夫



永山副知事と県知事表彰受賞者



丸目会長と表彰受賞者

# 水土里ネット宮崎 第20期役員を紹介

本会は、去る3月22日開催の第65回通常総会終了後、同総会で選任された理事・監事出席により役員会を開催し、定款及び規約に基づき会長1名、副会長2名、常務理事1名、並びに代表監事1名を互選した。

第20期役員の様子は以下のとおり。

## ● 就任の御挨拶 ●

謹啓 陽春の候 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より本会の運営につきましては格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて私共は、このたび第65回通常総会において任期満了による役員選任の結果、第20期役員に就任いたしました。

近年の農業農村を取り巻く諸情勢は一段と厳しい状況にありますが、役員一同決意を新たにして農業農村整備事業の推進とともに会の発展のため最善の努力をいたす所存でございますので、今後とも一層の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。まずは略儀ながら書中をもって就任の御挨拶といたします。 謹白



会長の交代  
(丸目前会長と宮原新会長)

## 第20期 役員名簿

任期 自：令和5年4月1日  
至：令和9年3月31日

会 長	宮原 義久	(小林市長)
副 会 長	後藤田悦男	(学識経験者)
//	川野 恒道	(宮崎市生目土地改良区理事長)
常 務 理 事	浜田 真郎	(学識経験者)
理 事	久保 昌広	(宮崎県農政水産部長)
//	中別府尚文	(国富町長)
//	高橋 透	(日南市長)
//	奥村千扶子	(大島堰土地改良区理事長)
//	池田 宜永	(都城市長)
//	下沖 常美	(山新土地改良区理事長)
//	前田 喜輝	(西諸土地改良区理事長)
//	橋田 和実	(西都市長)
//	土屋 公俊	(新富土地改良区理事長)
//	読谷山洋司	(延岡市長)
//	甲斐 宗之	(高千穂町長)
代 表 監 事	徳地 豊	(大淀川左岸土地改良区理事長)
監 事	中田 友喜	(速日峰土地改良区理事長)
//	甲斐 昭男	(上野地区土地改良区理事長)



宮原義久 会長

### 【主な経歴】

平成11年4月～ 小林市議会議員  
平成15年4月～ 宮崎県議会議員  
平成30年4月～ 小林市長

### 【水土里ネット宮崎役員の経歴】

平成31年4月～ 理事  
令和元年9月～ 副会長  
令和5年4月～ 会長



後藤田悦男 副会長



川野恒道 副会長



浜田真郎 常務理事



久保昌広 理事



中別府尚文 理事



高橋透 理事



奥村千扶子 理事



池田宜永 理事



下沖常美 理事



前田喜輝 理事



橋田和実 理事



土屋公俊 理事



読谷山洋司 理事



甲斐宗之 理事



徳地豊 代表監事



中田友喜 監事



甲斐昭男 監事

## 全国水土里ネットが表彰式を開催

全国水土里ネット(二階俊博 会長)は、去る3月23日、東京都千代田区のシェーンバッハ・サポーターにて、第64回全国土地改良功労者等表彰並びに農業農村整備優良地区コンクール表彰式を開催した。

式典では、はじめに、二階俊博 会長が主催者を代表して、「本日、表彰の栄に浴される皆様は、それぞれの地域において永年に亘り、農業・農村の発展に日夜ご努力され、多大な功績を残された方々ばかりです。皆様には、引き続き、それぞれのお立場で一層の御努力を賜り、土地改良事業の推進に御尽力頂きますよう御願ひ申し上げます。」と式辞を述べられた。

続いて来賓挨拶に移り、勝俣孝明 農林水産副大臣が「永年にわたる土地改良区の良い運営への多大なる貢献と農業農村整備事業への尽力に深く感謝を申し上げます。本日の表彰が、全国津々浦々で地域農業の振興に尽力されている方々の励みとなることを願ひます。」と祝辞を述べられた。

引き続き、進藤金日子 全国水土里ネット会長会議顧問と宮崎雅夫 全国水土里ネット会長会議顧問が祝辞を述べられた後、表彰に移り、農林水産大臣表彰5地区、農林水産省農村振興局長表彰3地区、全土連会長表彰57地区、21世紀土地改良区創造運動表彰1地区、個人表彰115名、農業農村整備優良地区コンクールにて農業振興部門9地区、中山間地域等振興部門7地区がそれぞれ表彰された。



表彰式の様子



二階会長



勝俣農林水産副大臣



進藤顧問



宮崎顧問

### <本県からの受賞者>

全土連会長表彰:団体

- 奈留土地改良区(申間市)
- 鳩越土地改良区(都城市)

全土連会長表彰:個人

- 役員
- 重永 斗志夫(木城町:岩戸原土地改良区 理事長)



奈留土地改良区(野辺理事長:左)と二階会長



重永理事長と二階会長



受賞の様子

## 宮崎県が農業農村整備事業予定地区における令和4年度営農構想発表会を開催

去る1月31日、宮崎県は宮崎県土地改良会館4階研修室にて、水土里ネット役職員及び関係者約160名出席のもと、農業農村整備事業予定地区における営農構想発表会を開催した。同発表会は、事業を進める上で前提となる、「営農構想」と、その実現に向けた取組を農家自らが関係者に発信することで、更なる意欲の向上を図るとともに同様の課題を抱えている地域へ波及させることを目的とし、平成30年度から開催している。



発表会の様子

はじめに、戸高久吉 県農村計画課長が主催者を代表して「農家自らが思い描く営農構想の実現のためには、県、市町村やJA、土地改良区などの関係機関をはじめ、基盤整備を担当する農業土木職員や農業改良普及員、営農指導員などが連携して、バックアップしていくことが必要である。」と挨拶した。

続いて発表に移り、新名爪地区(宮崎市)の石川治男 新名爪地区基盤整備事業推進委員長は、「未来の地域農業を守るために私たちにできること」と題して発表を行った。発表では、地域農家の後継者不足の問題に触れ、10年20年先も地域営農を続けていくためには、効率的な営農を可能とする農地条件の改善が必要であると語った。

上大河平地区(えびの市)の木下喜一 上大河平丸岡地区水田推進協議会長は「農地中間管理事業と農地整備事業の連携した取組」と題して発表を行った。発表では、狭い農地や農道、用排兼用の水路などの不利な地区条件を挙げ、これらが要因で起きる農業者の減少や施設の維持管理等の問題による“わがふるさとの危機”から脱し、思い描く営農構想を実現するために、ほ場整備に取り組むと語った。

両地区とも、高収益作物を含む営農計画、農地中間管理事業を活用した農地集積などを目標に掲げ、『持続可能な魅力ある農業の実現』を目指すとした。発表を受け、出席者からは多くの関心が寄せられ活発な意見交換が行われた。

また、両地区は目標達成のために、令和5年度以降ほ場整備事業に取り組むこととしている。



新名爪地区 石川委員長



上大河平丸岡地区 木下会長

# 令和4年度優良地区宮崎県農地集団化推進協議会会長表彰式 及び宮崎県農地集団化事業に関する研修会を開催

去る2月3日、宮崎県農地集団化推進協議会(高妻経信会長:高原町長)は、宮崎県土地改良会館4階研修室にて、会員及び関係者約90名出席のもと、令和4年度優良地区宮崎県農地集団化推進協議会会長表彰式及び宮崎県農地集団化事業に関する研修会を開催した。

はじめに、高妻会長が開会挨拶し、続いて宮崎県農地集団化事業優良表彰地区として、吉野地区(吉野堤内土地改良区:宮崎市)、鹿児山地区(鹿児山地区換地委員会:高原町)が表彰され、引き続き研修会に移った。

優良地区の事例発表では、鹿児山地区の益本換地委員長より、「経営形態が大きく変化する中での事業着手で、事業の必要性を受益者へ理解してもらうことに大変苦労しましたが、基盤整備を実施し農地の集団化や水路の整備に伴う大型機械の導入により農作業の効率化が図られた。この事業をきっかけに、この地域に“みんなで農業について語り合う”という機運が生まれたことが大きかった」と語られた。

また、農地集団化に関する下記の講義を受講し、事業推進時の課題解決につながる具体的な手法について学び、有意義な研修となった。

### ●研修内容

農地集団化優良表彰地区の事例発表(鹿児山地区)

鹿児山地区換地委員会 委員長 益本 一博

講師:水土里ネット宮崎事業部計画課 課長 首藤 嘉弘

「ほ場整備の推進事業における留意事項について」

講師:宮崎県農業振興公社農地事業部農地二課 課長補佐 和田 幸夫

「ほ場整備に公社売買事業を使うメリットと注意点」

講師:水土里ネット宮崎事業部換地課 主査 外菌 浩二

「所有者不明土地の処理事例について」

講師:水土里ネット宮崎事業部換地課 課長 稲田 健二

「基盤整備事業推進における共有名義等の取扱いについて」

「相続登記の義務化について」



高妻会長

### 【吉野地区の概要】

県営耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業

事業工期:平成22年度～令和元年度

受益面積:27.7ha 集団化率:85%

事業の内容 (1) 整地工 27.7ha (2) 道路工 7.1km  
(3) 用水路工 6.6km (4) 排水路工 7.5km

### 【鹿児山3期地区の概要】

県営畑地帯総合整備事業(担い手育成型)

事業工期:平成25年度～令和5年度(予定)

受益面積:21.9ha 集団化率:58%

事業の内容 (1) 整地工 16.0ha (2) 道路工 1.1km  
(3) 用水路工 11.7km (4) 排水路工 1.8km



事例発表の様子:益本委員長



左:吉野地区 川越理事長 中央:高妻会長 右:鹿児山地区 益本委員長



## 退任者の紹介



宮下 敦典

(令和2年度就任:3年間在任)

●役職名/前常務理事

令和4年度をもって退任いたしました。  
会員並びに、関係機関の皆様には在任中、  
大変お世話になり有り難うございました。

## 定年退職者の紹介



小柳 隆宏

(昭和60年度入会:38年間勤務)

●役職名/前総務部長  
現技術専門職



海田 幹男

(昭和56年度入会:42年間勤務)

●役職名/前南部事務所  
農村整備課設計1係  
副参事補  
現技術専門職

令和5年度も引き続き水土里ネット宮崎に在職します。今後とも宜しく願います。

## 派遣期間満了者の紹介



上坂 大輔

前総務部会員支援課  
会員支援2係長

(令和4年度宮崎県より派遣:  
1年勤務)

令和4年度末をもって派遣期間の満了を  
迎えました。  
会員並びに関係機関の皆様には在任中、  
大変お世話になり有り難うございました。

## 派遣者の紹介



山口 葵

総務部会員支援課  
会員支援係主任

(前宮崎県土整備部技術企画課  
入札・技術評価担当技師)

今年度よりお世話になります。  
よろしく願います。

## 水土里ネット宮崎 常務理事就任の紹介



浜田 真郎

令和5年4月1日より新しく常務理事が就任しましたので  
ご紹介します。

### 【主な経歴】

平成31年4月～ 宮崎県南那珂農林振興局長

令和2年4月～ 宮崎県中部農林振興局長

令和4年3月 宮崎県庁 退職

令和4年4月～ 宮崎県土地改良事業団体連合会参与

令和5年4月～ 宮崎県土地改良事業団体連合会常務理事

## 新規採用職員の紹介



古澤 絵奈

### Profile

- 役職名/主任
- 所属/事業部 技術情報課
- 出身校/精華女子短期大学 生活科学科



山下 颯士

### Profile

- 役職名/主事
- 所属/事業部 換地課
- 出身校/福岡大学 法学部



西 堅輝

### Profile

- 役職名/技師
- 所属/南部事務所 農村整備課
- 出身校/宮崎県立都城農業高等学校 農業土木科

令和5年度より新たに入会しました。よろしくお願いいたします。

## 出水期に当たってため池の管理点検をしましょう

ため池の災害を未然に防止するためには、管理、点検が重要です。日頃からため池を見回り、異常の発見に努めるよう心がけましょう。

### ため池点検のポイント

- ◇堤体に樹木、草等が生い茂ってないか。
- ◇堤体法面に陥没、亀裂、はらみ等の変形はないか。
- ◇堤体下流側に湿潤化もしくは漏水はないか。
- ◇洪水吐の越流断面内や越流堰から下流の水路内に障害物(流木やゴミ等)が堆積してないか。
- ◇取水時に底樋から濁った水が出てないか。
- ◇防護柵等に異常はないか。





※土地改良施設(ため池等)の整備補修は適正化事業等を有効活用下さい。

☆詳細は、水土里ネット宮崎 施設管理課まで  
TEL 0985-24-3498(直通)



# 令和4年度水土里ネット宮崎 資格取得者の紹介

令和4年度におきまして、本会の職員が以下の資格を取得しました。  
 本会では、より一層の技術力向上のため、会を挙げて資格取得に取り組んで参ります。

<b>農業土木技術管理士</b>	<b>土地改良換地士</b>	<b>会計指導員</b>	<b>畑地かんがい技士</b>
			
日高 崇司 (事業部換地課)	迫田 浩平 (事業部換地課)	小浦 良一 (総務部会員支援課)	小谷 翔 (事業部設計課)

<b>二級土木施工管理技士</b>	<b>農業用ため池保全管理技士</b>		<b>無人航空機操縦士2級</b>	
				
清水 将太郎 (事業部設計課)	永野 正和 (事業部計画課)	佐藤 弘明 (総務部会員支援課)	松本 十郎 (事業部技術情報課)	長渡 謙太郎 (事業部計画課)

※所属部署は令和5年3月31日現在にて表示

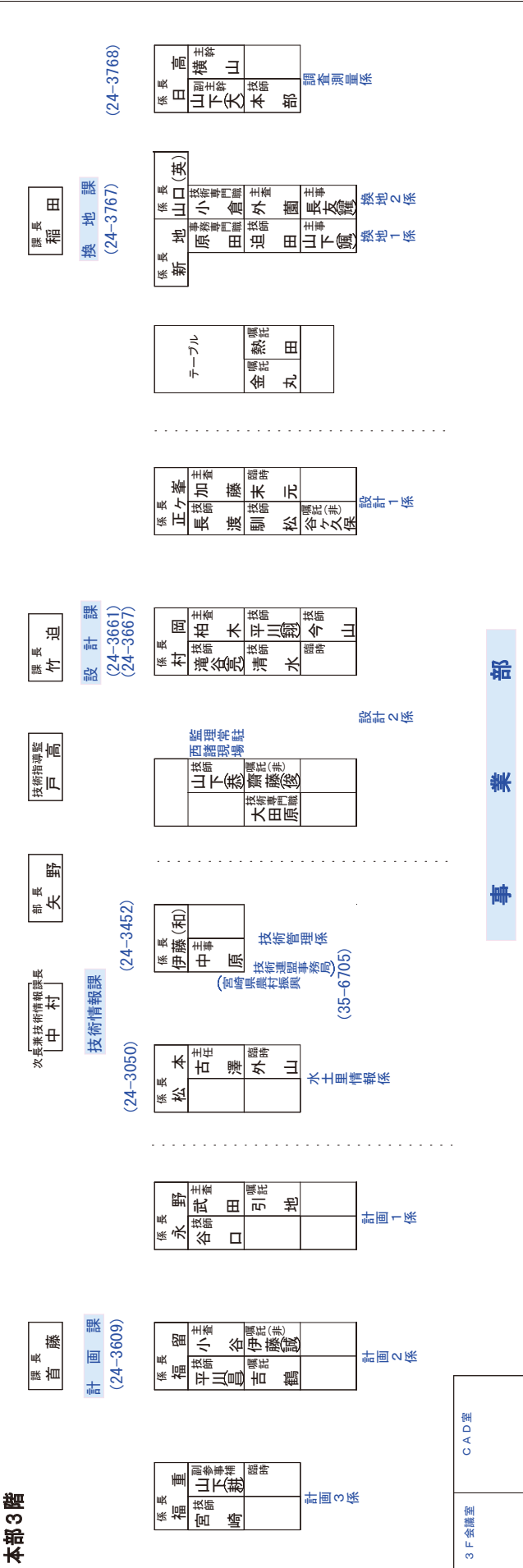
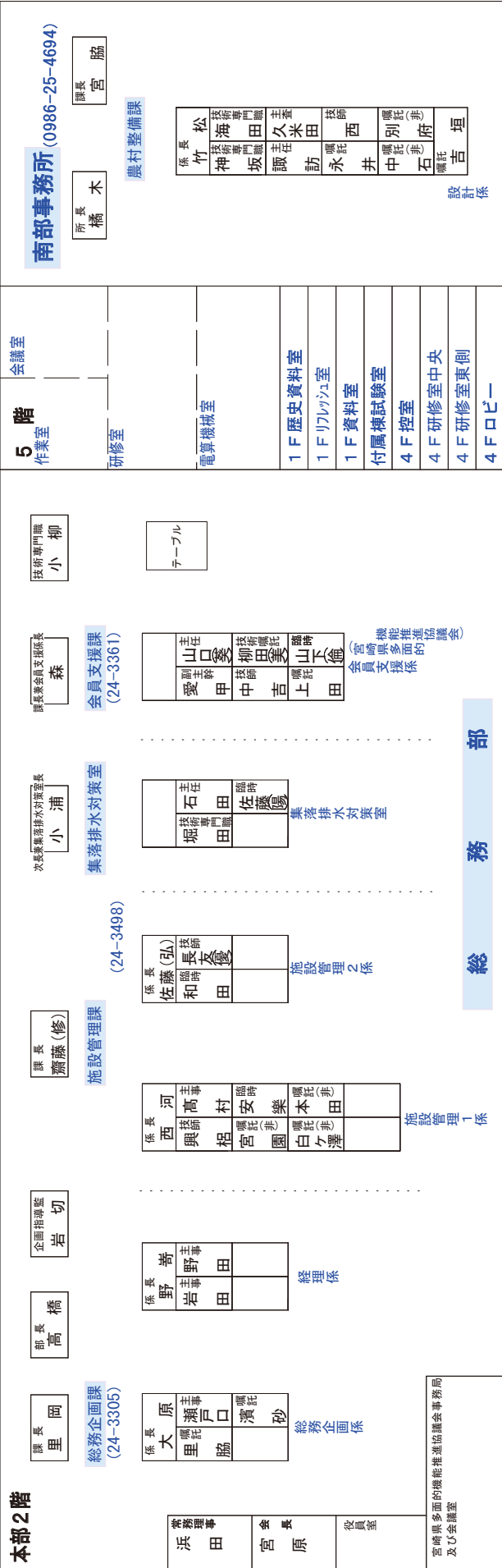
## 水土里ネット宮崎取得資格一覧

令和5年4月1日現在

資格名		人員	資格名		人員	資格名		人員
農業土木	技術士(総合技術監理-農業-農業土木)	1名	施設管理	農業水利施設機能総合診断士	1名	農村環境	RCCM(下水道:要件のみ)	1名
	技術士(農業-農業土木)	1名		農業農村地理情報システム技士	3名		環境計量士	1名
	技術士補(要件のみ)	17名		第1種電気主任技術者	2名		農業集落排水計画設計士	6名
	農業土木技術管理士	29名		第3種電気主任技術者	1名		浄化槽管理士	9名
	農業用ため池保全管理技士	2名		第一種電気工事士	4名		浄化槽技術管理者	8名
	畑地かんがい技士	22名		ダム管理主任技術者	1名		浄化槽設備士	7名
				高所作業車運転技能講習修了者	2名		浄化槽検査員	6名
施工管理	1級土木施工管理技士	21名	電気取扱(低圧)業務特別教育修了者	2名	第2種酸素欠乏危険作業主任者	9名		
	2級土木施工管理技士	20名	電気取扱者に対する安全衛生特別教育(高圧・特別高圧電気)修了者	2名	防災士	3名		
	1級管工事施工管理技士	4名	2級ポンプ施設管理技術者	2名				
	2級管工事施工管理技士	1名	一級機械保全技能士	1名	情報処理技術者(初級システムアドミニストレータ)	1名		
	1級造園施工管理技士	4名	コンクリート技士	1名	甲種防火管理者	1名		
	1級建築施工管理技士	1名	測量士	14名	会計指導員	9名		
	給水装置工事主任技術者	1名	測量士補	28名	無人航空機操縦士2級	6名		
			土地改良換地士	12名	第2種衛生管理者	1名		
		土地改良補償業務管理者	7名	計	275名			

令和5年度 水土里ネット宮崎 職員配置図

本部 宮崎市柳丸町388番地14 TEL 0880-0844 FAX 0985-24-3022 南部事務所 都城市年見町3街区27号 〒885-0017 TEL 0986-25-4694 FAX 0986-25-4691 R5.5.1現在



事業部